

ききみみ

vol.4
2024-2025



TOKUYAMA ZOO

ご挨拶

園長の長畠和彦と申します。日頃より徳山動物園を応援していただき誠にありがとうございます。

さて、サポーターの皆さまに、より徳山動物園のことを知っていただきたく、遠方の方でも楽しんでいただけるよう、令和6年度は初めてサポーター限定オンラインイベントを開催させていただきました。普段はなかなかお届けできないような情報も、画面を通して生の職員の言葉でより詳しくお伝えできたのではないかと感じております。

これからもより豊かな学びと感動を提供できる徳山動物園であるよう努力してまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月

周南市徳山動物園長 長畠 和彦



サポーター基金・イベント報告

令和6年度は2月末現在までに101名の方にお申込みいただき、524,000円の会費を納入していただきました。会費は、動物たちの飼育環境の整備などに大切に使用させていただいております。

令和6年9月27日にはサポーター限定オンラインイベント「夜のヒソヒソ話～マレーグマ編～」、11月30日には現地開催イベント「どうぶつたちの参観日」が行われました。

オンラインイベントは初の試みで、画面越しで皆さまへ話がきちんと伝わっているか職員たちは終始ドキドキしていました。参観日では、動物たちが普段から頑張っているトレーニングの様子を、バナナ組とりんご組に分かれ間近で見学していただきました。

どうぶつたちの参観日



レイの頑張りをみんなで見守り



楽しくトレーニングするナマリー



トレーニング開始待ちのウメキチ



はなまる紹介タイム

どうぶつたちの参観日では、マンドリル、スリランカゾウ、マレーグマ、ハナジカのトレーニングを見学していただきました。トレーニングを見ていただく機会がほとんどないため、職員たちはどのような反応になるのか緊張していましたが、動物たちは職員の不安をよそにいつもどおり協力してくれました。

「口の中を見せてね」「心臓の音を聞かせてね」「鼻でタッチしてね」

トレーニングは健康管理を行うための一つの手段です。日々実施することでトレーニングは動物たちの日常となり、普段の状態を維持しながら体を確認することができます。

動物たちの健康は、動物たちの協力があってこそ成り立ちます。

おまけ ～祝 初繁殖認定、とったどー！～



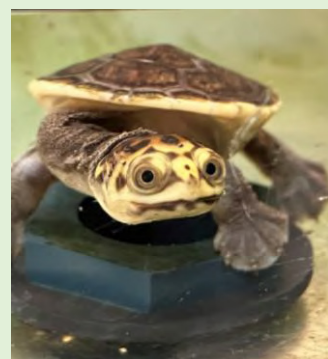
日本の動物園・水族館で初めて繁殖した際には「繁殖賞」というものが授与されます。当園では過去にマレーグマなど 11種で受賞しています。2020年度からは、「初繁殖認定」と名称が変わりました。



今回、制度変更以来初めての「初繁殖認定」を受賞しました。受賞したのは、熱帯いきもの館で飼育している「パークーナガクビガメ」です。2023年の春に孵化しました。その取り組みについて少しだけご紹介します！



確実に孵化させるために卵を取り上げ、孵卵器で温める必要がありました。陸地に細かく線を引き、線の乱れから産卵場所が分かるように工夫しました。その結果、2頭の孵化にたどり着きました。



孵化後も餌に何を与えてよいのか分からず、試行錯誤しました。冷凍赤虫や冷凍アジなどを好むことが分かり、1カ月程度経って、やっと採食が安定し、順調に成長しました。孵化時8g程だった体重も半年で約50gにまで成長しました。

入園のご案内

開園時間

夏季（3月1日～10月19日） 午前9時00分～午後5時00分
冬季（10月20日～2月末日） 午前9時00分～午後4時30分
【入園は閉園30分前まで】

休園日

毎週火曜日、12月29日～12月31日
※変更する場合があります。

入園料

人数	1名	30名以上	200名以上
一般	600円	480円	420円
小・中・高校生	300円	240円	210円
幼児		無料	

サポーター会費

○個人会員 大人…………… 1口 4,000円
小人（高校生まで）… 1口 2,000円
○団体会員 …………… 1口 10,000円

最新情報はここから



Facebook



X



Instagram



YouTube

